

モニタリング結果報告書（平成25年度下半期）

施設	相模三川公園
指定管理者	公益財団法人神奈川県公園協会
指定期間	H21.4.1 ～ H27.3.31
施設所管課	都市公園課（厚木土木事務所東部センター）

今期の指定管理者の管理運営状況（1～6の結果を踏まえた総合評価）

A

（総合評価の基準）

- A：極めて良好な管理運営状況である。
（「1 管理運営等の状況」を含むAが3つ以上で、CとDが1つもない場合）
- B：良好な管理運営状況である。
（Cが1つ以下でDがない場合）
- C：一部改善が必要な管理運営状況である。
（Cが2つ以上の場合。または、Dが1つの場合）
- D：抜本的な改善が必要な管理運営状況である。
（Dが2つ以上の場合）

<p>< 1 管理運営等の状況 > 本公園の特色を活用し、相模川沿いの開放感あふれる空間に広がる運動施設を利用した県民の健康増進、生涯スポーツの場づくりを積極的に進め、更なる改善に向けて努力している。 また、河川環境を利用した自然観察会などのイベント実施、地元自治会等と連携したイベントにも積極的に協力する等、地域との連携・協働を図りながら管理運営に努めている。 危機管理について河川区域内公園であることの認識をしっかりと持ち、施設の対応準備を自主的に行い、異常気象時に対応することが出来ている。</p> <p>< 2 収支状況 > 指定管理料に対して概ね計画どおりの支出を行っており、計画に沿った管理運営を実施している。</p> <p>< 3 利用状況 > 今期は利用者が目標利用者数対比で78%増だが、大雪の影響で前年利用者数対比では4%減となっている。</p> <p>< 4 利用者の満足度 > 満足度調査は、「良」以上の評価が全体の98%を占め、利用者に対するサービスも行き届いている。</p> <p>< 5 苦情・要望等 > 件数は少ないが、速やかに対応している。</p> <p>< 6 事故・不祥事等 > 適切に維持管理し特段の問題はない。</p> <p>< 今後の方針等 > パークゴルフ場運営に関して実績を積んできたので、今後この活用について現状以上に検討し、更なる利用者増を図っていただきたい。</p>

1 管理運営等の状況

評価 A

（評価の目安）

- A：事業計画、仕様書等の内容を上回る事業を実施した。
- B：概ね事業計画、仕様書等の内容どおりに事業を実施した。
- C：事業計画、仕様書等の内容のうち、一部の事業を実施していない。
- D：事業計画、仕様書等の内容のうち、半数以上の事業を実施していない。

(1) 事業の実施状況

	提案内容	実施状況等
1 （指定管理業務）	県民の健康増進、生涯スポーツの場づくり ・快適に利用できるための適切な維持管理を行い、快適なスポーツ環境と利用サービスの提供 ・健康づくり大会やニュースポーツ講習会、親子スポーツ大会などの開催。	・パークゴルフ場の利用促進のため、パークゴルフ教室を3回開催し、一層の利用者拡大と健康増進・生涯スポーツの場作りを行った。 ・地元自治会と共催して「健康まつり」を開催し、健康ウォーキング教室、ニュースポーツ体験、健康測定を実施した。

	提案内容	実施状況等
2 (指定管理業務)	<p>快適なレクリエーション空間の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広がりのある河川景観や丹沢・大山の美しい山並みを一望できる広場について利用者の情操に触れる空間づくり、安心安全に利用できる空間を目標とした維持管理の実施。 ・遊具等が安心安全に利用できるよう維持管理に努める。 ・地元住民との連携、協働による季節イベントの開催。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に安心安全に利用できる空間づくりを目指し、強風の影響を考慮して、高木の枝折れや公園施設の飛散等日常パトロールの重点チェック項目として実施して維持管理を行った。 ・多目的広場の周辺の低木類の植物管理を集中的に実施して、ごみの不法投棄や防犯対策のため環境改善を図った。 ・地元自治会との共催として実施した「せせらぎまつり」や海老名市主催のえびな凧揚げ祭りの会場となったことから、実行委員会と協力して、三川凧作りや豚汁・甘酒を出店した。
3 (指定管理業務)	<p>花を活用した魅力ある公園づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サクラ富士や植物コンテナ、花壇等の魅力ある花の演出。 ・イングリッシュガーデンの整備と維持管理。 ・ボランティア活動の育成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「海老名の春」をテーマに海老名市が写真を応募したところ、過半数は三川公園の桜を被写体とした作品だったことから地域の名所になっている。 ・イングリッシュガーデンについては、ボランティア活動エリアも含め丁寧な管理を行った結果、利用者が相当数見受けられた。
4 (指定管理業務)	<p>生物多様性に配慮した河川環境の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相模川や鳩川沿いに広がる空間を利用し、河川環境保全に関する意識向上や活動への参加に向けた取り組み。 ・野鳥観察会の開催。 	<ul style="list-style-type: none"> ・野鳥観察会には地元紙、園内掲示、ホームページ、自治会掲示など多方面での広報を行い、多数の参加者を集めた。 ・より安全に利用できるよう河川の清掃などを自主的に実施した。
5 (指定管理業務)	<p>緊急時の体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川区域の公園として公園利用者の危険回避に努める。 ・スポーツ広場への冠水の恐れがある場合にはバックネット等を倒し施設の保全に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相模川の増水時対策として、グラウンドバックネットの折り畳みがしっかり出来るよう準備を行うなど、河川区域内公園としての認識を持ち、管理運営を実施している。

(2) 月例報告書による確認状況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月10日	12月19日	○	○	○	無	
11月	12月10日	12月26日	○	○	○	無	
12月	1月10日	1月30日	○	○	○	無	
1月	2月10日	2月28日	○	○	○	無	
2月	3月10日	4月30日	○	○	○	無	
3月	4月10日	4月30日	○	○	○	無	

※基本協定書上の月報等提出期限

翌月 10 日まで

2 収支状況

評価 B

(評価の目安)

収支計画（支出額）と比較して

- A：収支状況が良好である（収支差額のプラスが10%以上）。
 B：概ね計画どおりの収支状況である（収支差額がプラスマイナス10%未満）。
 C：計画と異なり、収支差額に10%以上20%以下のマイナスが生じている。
 D：計画と異なり、収支差額に20%を超える大幅なマイナスが生じている。

単位：千円

		収入額（自主事業収入は除く）				支出額		収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		うち納付金	
募集時の県積算額 (参考)		107,416			107,416			107,416
年度計画	前年度	93,843	0	0	93,843	93,843	0	0
	上半期	45,403	0	0	45,403	45,403		0
	下半期	48,440	0	0	48,440	48,440		0
	今年度	96,993	0	0	96,993	96,993	0	0
	上半期	48,633	0	0	48,633	48,633		0
	下半期	48,360	0	0	48,360	48,360		0
通年実績	上半期合計	48,633	0	0	48,633	47,980		653
	対収支計画比	0.0%			① 0.0%	② ▲ 1.3%	③	1.3%
	10月	7,808			7,808	8,483		▲ 675
	11月	8,048			8,048	6,891		1,157
	12月	11,127			11,127	10,596		531
	1月	5,761			5,761	6,602		▲ 841
	2月	8,009			8,009	5,549		2,460
	3月	7,607			7,607	10,075		▲ 2,468
	下半期合計	48,360	0	0	48,360	48,196	0	164
	対収支計画比	0.0%			① 0.0%	② ▲ 0.3%	③	0.3%
通年合計	96,993	0	0	96,993	96,176	0	817	
対収支計画比	0.0%			① 0.0%	② ▲ 0.8%	③	0.8%	
参考	前年度 下半期実績合計	48,440			48,440	51,211		▲ 2,771
	対前年度 下半期実績比				▲ 0.2%	-5.9%		

※その他収入の内容

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	収支計画と異なる理由等
① 収入の増減（収支計画対比±10%以上）	×	×	×	
② 支出の増減（収支計画対比±10%以上）	×	×	×	
③ 収支差額のマイナス（収支計画収支差額対比）	×	×	×	

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
 基本協定において、県が負担することとしている修繕費等： 30万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期		
下半期		
合計	0	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

3 利用状況

評価 A

(評価の目安)

今年度下半期利用者数が、
目標対比増減率で

- A : 105%以上
- B : 95%以上～105%未満
- C : 85%以上～ 95%未満
- D : 85%未満

- 目標利用者数等を設定していない場合、前年同期対比増減率で
- A : 105%以上
 - B : 95%以上～105%未満
 - C : 85%以上～ 95%未満
 - D : 85%未満

- 入所施設等定員がある場合、定員比で
- A : 100%
 - B : 90%以上
 - C : 80%以上
 - D : 80%未満

	利用者数	前年同期利用者数	前年同期対比増減率
10月	24,566 人	27,359 人	89.8 %
11月	29,265 人	29,690 人	98.6 %
12月	20,285 人	18,800 人	107.9 %
1月	24,718 人	23,663 人	104.5 %
2月	12,448 人	19,647 人	63.4 %
3月	24,602 人	37,932 人	64.9 %
合計	135,884 人	157,091 人	86.5 %

	利用者数	前年同期利用者数	目標利用者数 (または定員数)	目標(定員) 対比増減率	前年同期 対比増減率
下半期計	135,884 人	157,091 人	83,000 人	① 163.8 %	② 86.6 %
上半期計	170,341 人	161,767 人	89,000 人	① 191.4 %	② 105.4 %
合計	306,225 人	318,858 人	172,000 人	① 178.1 %	② 96.1 %

※目標値の設定の有無

	設定している		その他の場合の期間
期間	半期ごと	期間	その他の場合の期間
基準	過去数年間平均	基準	

利用状況に関する確認等

確認項目	[参考] 上半期	下半期	通年	理由及び対応策
① 目標対比±5% (目標値対比増減率105%以上または95%以下)	○	○	○	安心・安全に遊べる公園として子供連れの利用者が大変多く、知名度も上がっていることから、利用者は増加傾向にある。
② 前年対比±5% (前年同期対比増減率105%以上または95%以下)	○	○	×	2月の大雪による公園内の残雪により、利用者数が減ったことによる。

<参考>

施設の最大利用可能人数

							合計
定員(1日あたりの延べ人数)	101						101
年間利用可能日数	365						
最大人数	36,865	0	0	0	0	0	36,865
半期	18,433	0	0	0	0	0	18,433

※複数の施設がある場合は個別に記入する。

4 利用者の満足度（アンケート結果）

評価 A

(評価の目安)

「満足」（4段階評価及び5段階評価の場合、上位2段階）と答えた割合が

A：80%以上

B：60%以上～80%未満

C：40%以上～60%未満

D：40%未満 又は（A～Cにかかわらず）「不満足」と答えた割合が50%以上

－：今期は実施していない

	とても 良い	良い	普通	悪い	とても 悪い	合計	上位2段階 の割合
総合満足度の回 答結果	34	12	0	1	0	47	46 (98.0%)
〔参考〕 上半期結果	49	23	2	3	0	77	72 (94.0%)

※今年度の実施予定

上半期 6 回

下半期 4 回

その他

※配布・回収件数

配布 47 件

回収 47 件

回収率 100.0% %

※実施方法

利用者等に配布

5 苦情・要望等

評価 B

(評価の目安)

A：要望等を積極的に把握して改善を行う等、サービス向上を図った。

B：指定管理者に起因しない苦情・要望等があったが、適切に対応した（苦情・要望等がない場合も含む）。

C：指定管理者に起因する苦情・要望等があったが、適切に対応した。または、指定管理者に起因しない苦情・要望等があり、適切に対応していない。

D：指定管理者に起因する苦情・要望等があり、適切に対応していない。

報告件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	簡易アンケート等	
上段：報告件数 下段：報告件数のうち所管 課受付分	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
〔参考〕上半期結果	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)

苦情・要望等への対応

該当あり

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他	パークゴルフ利用料が高い	県条例で決まっていることなので、県に伝える

※ 指定管理者に起因するものは必ず記載。その他、苦情・要望等への対応を行ったものを記載。

6 事故・不祥事等

評価

B

(評価の目安)

- A : 事故・不祥事等を防止するために積極的に取り組み、事故等が発生しなかった。
- B : 軽微な事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した（事故等が発生していない場合も含む）。
- C : 事故・不祥事等が発生したが、適切に対応した。または、軽微な事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。
- D : 事故・不祥事等が発生し、適切に対応していない。

発生状況及び対応状況

該当なし

発生日	事故等の概要	原因・問題点	指定管理者の対応状況・改善策等

随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果等
()		
()		
()		